八潮市小中一貫教育　これまでのあゆみ

年　度	内　　容
平成18年度	・内閣府より、「構造改革特別区域計画（八潮市小中一貫教育特区）」に認定される（～平成20年度まで）。これにより、八潮市独自の教育課程（えらべる科・ふるさと科・こくさい科）の編成が可能になる。
平成19年度	・八潮中学校ブロック（潮止小学校・松之木小学校・八潮中学校）・八條中学校ブロック（八條小・八條北小・八條中学校）を研究委嘱校として指定 ・八潮市小中一貫教育広報紙「はばたきプラン」発行開始 ・八潮市学校教育審議会の設置・開催（～平成21年度まで）
平成20年度	・教育課程特例校に認定される（～平成22年度まで） ・市内全小・中学校を「小中一貫教育研究指定校」に指定するとともに、5つの中学校ブロックを組織し、ブロックの実態に応じた小中一貫教育を推進
平成21年度	・第1回八條北小学校・八條中学校合同運動会・体育祭開催 ・全教科・領域にわたる9年間の「単元配列表」の配布・活用開始 ・八潮中学校ブロック・八條中学校ブロック初の研究発表会開催
平成22年度	・初代「八潮 Basic」（基礎問題集）の配布開始 ・「八潮市小中一貫教育生活・学習ガイド」の配布開始 ・八潮市小中一貫教育懇談会の設置・開催（～平成23年度まで） ・潮止中学校ブロック（中川小学校・潮止中学校）初の研究発表会開催 初代「八潮Basic」
平成23年度	・ジョイスタ（土曜勉強会）開始 ・ノーDAY（ノー携帯・ノーゲーム・ノーテレビによる読書推進日）の市内統一実施開始 ・大原中学校ブロック（大曽根小学校・大瀬小学校・大原小学校・大原中学校）・八幡中学校ブロック（八幡小学校・柳之宮小学校・八幡中学校）初の研究発表会開催
平成24年度	・新学習指導要領に対応した全教科・領域にわたる9年間の「単元配列表」の配布・活用開始。 ・2代目「八潮 Basic Ⅰ」（基礎問題集）、「八潮 Basic Ⅱ」（応用問題集）の配布開始 ・「参観のしおり」配布開始 ・八條中学校ブロックで2回目となる研究発表会開催 ・八潮市学校教育審議会の開催（～平成26年度まで） 2代目「八潮Basic Ⅰ・Ⅱ」
平成25年度	・学びをつなぐ「春休みの課題」の配布開始。 ・八潮中学校ブロックで2回目となる研究発表会開催
平成26年度	・市内3校に5名の学力向上指導員配置事業開始 ・潮止中学校ブロックで2回目となる研究発表会開催 ・通学区域の変更により、潮止中学校ブロックに大瀬小学校が加わる。
平成27年度	・秋田県小坂町派遣研修事業開始 ・大原中学校で2回目となるブロック研究発表会開催
平成28年度	・小中一貫教育推進検討部会に「まなび（体力）部会」を加え、5部会体制を確立 ・全小中学校で「八潮スタンダード」の試行的活用を開始 ・「（通称）いじめゼロ条例」を基にした授業実践を市内全学級で実施 ・八幡中学校ブロックで2回目となる研究発表会開催
平成29年度	・全小中学校で「八潮スタンダード」を全面実施 ・秋田県小坂町より初めて3名の教職員を受け入れ、合同の研修会を開催 ・教師用「新体力テスト攻略ハンドブック」活用開始 ・「こころ部会」と「しえん部会」が初の合同開催 ・八條中学校ブロックで3回目となる研究発表会開催 不登校対策の手引き
平成30年度	・「八潮 Basic」のデータ化 ・「不登校対策の手引き」活用開始 ・児童生徒、保護者用「新体力テスト攻略ハンドブック」の活用開始 ・個別支援ファイルと登校支援個人票を統合した「はばたきファイル」活用開始
令和元年度	・「不登校対策の手引き」を全教職員に配付 ・児童生徒、保護者用「新体力テスト攻略ハンドブック」を市内全児童生徒に配付 ・八潮中学校ブロックで3回目となる研究発表会開催
令和2年度	・潮止中学校ブロックで3回目となる公開授業研究会開催 ・教職員派遣受け入れ事業（綾瀬市県外学校運営研修事業の受け入れ）の実施（4日間） ・『「八潮の教育」合同報告会2020～小中一貫教育ではばたく児童生徒～』を開催
令和3年度	・大原中学校ブロックで3回目となる研究発表会開催 ・『「八潮の教育」合同報告会2021～小中一貫教育ではばたく児童生徒～』を開催